

【第1部】(Q1~Q25)

用法 Q1. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

王之臣

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q2. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

学問之道

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q3. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

君子之徳

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q4. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

父母之恩

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q5. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

天下之宝

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q6. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

知
之

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q7. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

取
之

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q8. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

愛
之

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q9. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

レ 求 ム
之 | ヲ

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q10. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

レ 養 フ
之 | ヲ

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q11. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

鳥
之 |
飛 ヲ

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q12. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

民
之
帰スル

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q13. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

水
之
流ルル

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q14. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

天
之
高キ

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q15. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

ニ 之^ク
一 齊^ニ

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q16. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

ニ 之^ク
一 楚^ニ

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q17. 傍線部「之」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

牛^ク
何^ニ
之^ク

ア 連体修飾の「の」(A之B=AのB)

イ 代名詞「これ」(之を…)

ウ 主語・述語の間(訳さない・「が」)

エ 動詞「ゆく(行く)」

用法 Q18. 傍線部「也」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

是^レ
君子也

ア 断定の「なり」

イ 疑問・反語の「や・か」

ウ 句中の語調を整える「や」

用法 Q19. 傍線部「也」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

仁^ハ
人心也

ア 断定の「なり」

イ 疑問・反語の「や・か」

ウ 句中の語調を整える「や」

用法 Q20. 傍線部「也」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

是^レ
吾罪也

ア 断定の「なり」

イ 疑問・反語の「や・か」

ウ 句中の語調を整える「や」

用法 Q21. 傍線部「也」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

兵
凶
器
也

ア 断定の「なり」

イ 疑問・反語の「や・か」

ウ 句中の語調を整える「や」

用法 Q22. 傍線部「也」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

子
何
為
也

ア 断定の「なり」

イ 疑問・反語の「や・か」

ウ 句中の語調を整える「や」

用法 Q23. 傍線部「也」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

是
誰
過
也

ア 断定の「なり」

イ 疑問・反語の「や・か」

ウ 句中の語調を整える「や」

用法 Q24. 傍線部「也」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

何
遅^ソ
也^キ

ア 断定の「なり」

イ 疑問・反語の「や・か」

ウ 句中の語調を整える「や」

用法 Q25. 傍線部「与」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

我
与^ト
汝^ト

ア 並列の「と」(AとB)

イ 動詞「与ふ(あたえる)」

ウ 比較・選択(AとB…いずれか)

用法 Q26. 傍線部「与」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

父
与^ト
子^ト

ア 並列の「と」(AとB)

イ 動詞「与ふ(あたえる)」

ウ 比較・選択(AとB…いずれか)

用法 Q27. 傍線部「与」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

礼
与_ト
楽_ト

ア 並列の「と」(AとB)

イ 動詞「与ふ(あたえる)」

ウ 比較・選択(AとB…いずれか)

用法 Q28. 傍線部「与」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ
与_フ
之_ニ
金_ヲ

ア 並列の「と」(AとB)

イ 動詞「与ふ(あたえる)」

ウ 比較・選択(AとB…いずれか)

用法 Q29. 傍線部「与」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ
与_フ
民_ニ

ア 並列の「と」(AとB)

イ 動詞「与ふ(あたえる)」

ウ 比較・選択(AとB…いずれか)

用法 Q30. 傍線部「与」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

天
レ 与 フ
之 ヲ

ア 並列の「と」(AとB)

イ 動詞「与ふ(あたえる)」

ウ 比較・選択(A与B…いずれか)

用法 Q31. 傍線部「為」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

レ 為 ス
学 ヲ

ア 動詞「なす・つくる・治む」

イ 断定の「たり」

ウ 「ために」(目的・利益)

エ 受身「る・らる」(為～所)

用法 Q32. 傍線部「為」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

ニ 為 ル
之 ヲ
名 ヲ

ア 動詞「なす・つくる・治む」

イ 断定の「たり」

ウ 「ために」(目的・利益)

エ 受身「る・らる」(為～所)

用法 Q33. 傍線部「為」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

善^ク
為^ム
レ 国^ヲ

ア 動詞「なす・つくる・治む」

イ 断定の「たり」

ウ 「ために」(目的・利益)

エ 受身「る・らる」(為～所)

用法 Q34. 傍線部「為」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

為^{タリ}
ニ 人^ノ
臣^ニ

ア 動詞「なす・つくる・治む」

イ 断定の「たり」

ウ 「ために」(目的・利益)

エ 受身「る・らる」(為～所)

用法 Q35. 傍線部「為」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

復^タ
為^{タリ}
レ 師

ア 動詞「なす・つくる・治む」

イ 断定の「たり」

ウ 「ために」(目的・利益)

エ 受身「る・らる」(為～所)

用法 Q36. 傍線部「為」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

レ 為^ニ
君^ノ

ア 動詞「なす・つくる・治む」

イ 断定の「たり」

ウ 「ために」(目的・利益)

エ 受身「る・らる」(為～所)

用法 Q37. 傍線部「為」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

レ 為^ニ
民^ノ

ア 動詞「なす・つくる・治む」

イ 断定の「たり」

ウ 「ために」(目的・利益)

エ 受身「る・らる」(為～所)

用法 Q38. 傍線部「為」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

下 為^ル
人^ノ
所^ロ
笑^フ

ア 動詞「なす・つくる・治む」

イ 断定の「たり」

ウ 「ために」(目的・利益)

エ 受身「る・らる」(為～所)

用法 Q39. 傍線部「為」の用法として正しいものを、後のア～エから選べ。

下
二
上

為
敵
所
破

ル
ノ
ロ
ル

ア 動詞「なす・つくる・治む」

イ 断定の「たり」

ウ 「ために」(目的・利益)

エ 受身「る・らる」(為～所)

用法 Q40. 傍線部「以」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ

以
刀
断

テ
ヲ
ツ

ア 手段・方法の「もって」

イ 原因・理由の「～によって」

ウ 「以為 (おもへらく)」=思うことには

用法 Q41. 傍線部「以」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ

以
徳
治

テ
ヲ
ム

ア 手段・方法の「もって」

イ 原因・理由の「～によって」

ウ 「以為 (おもへらく)」=思うことには

用法 Q42. 傍線部「以」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 以^テ
礼^ヲ
事^フ

ア 手段・方法の「もって」

イ 原因・理由の「～によって」

ウ 「以為（おもへらく）」＝思うことには

用法 Q43. 傍線部「以」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ 以^テ
其^ノ
智^ヲ
解^ク

ア 手段・方法の「もって」

イ 原因・理由の「～によって」

ウ 「以為（おもへらく）」＝思うことには

用法 Q44. 傍線部「以」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 以^テ
病^ヲ
辞^ス

ア 手段・方法の「もって」

イ 原因・理由の「～によって」

ウ 「以為（おもへらく）」＝思うことには

用法 Q45. 傍線部「以」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 以^テ
力^ヲ
争^フ

ア 手段・方法の「もって」

イ 原因・理由の「～によって」

ウ 「以為（おもへらく）」＝思うことには

用法 Q46. 傍線部「所」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 所^ロ
見^ル

ア 「～するところ（もの・こと）」

イ 受身「～される」（為～所）

ウ 理由・わけ「ゆゑん」（所以）

用法 Q47. 傍線部「所」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 所^ロ
聞^ク

ア 「～するところ（もの・こと）」

イ 受身「～される」（為～所）

ウ 理由・わけ「ゆゑん」（所以）

用法 Q48. 傍線部「所」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 所^ロ 欲^{スル}

ア 「～するところ (もの・こと)」

イ 受身「～される」(為～所)

ウ 理由・わけ「ゆゑん」(所以)

用法 Q49. 傍線部「所」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 所^ロ 学^ブ

ア 「～するところ (もの・こと)」

イ 受身「～される」(為～所)

ウ 理由・わけ「ゆゑん」(所以)

用法 Q50. 傍線部「所」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

下 為^ル 人^ノ 所^ロ 殺^ス

ア 「～するところ (もの・こと)」

イ 受身「～される」(為～所)

ウ 理由・わけ「ゆゑん」(所以)

用法 Q51. 傍線部「所」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

下
二
上
為
世
所
用
ル
ノ
ロ
キ

ア 「～するところ (もの・こと)」

イ 受身「～される」(為～所)

ウ 理由・わけ「ゆゑん」(所以)

用法 Q52. 傍線部「所」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ
所
思
ロ
ッ

ア 「～するところ (もの・こと)」

イ 受身「～される」(為～所)

ウ 理由・わけ「ゆゑん」(所以)

用法 Q53. 傍線部「者」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

仁
者

ア 「～する者・もの」

イ 提示の「～は」(主題を示す)

ウ 同格・言い切りの「～は」

用法 Q54. 傍線部「者」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

学
者^ア

ア 「～する者・もの」

イ 提示の「～は」(主題を示す)

ウ 同格・言い切りの「～は」

用法 Q55. 傍線部「者」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

勇
者

ア 「～する者・もの」

イ 提示の「～は」(主題を示す)

ウ 同格・言い切りの「～は」

用法 Q56. 傍線部「者」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

兵
者^ハ
凶
器

ア 「～する者・もの」

イ 提示の「～は」(主題を示す)

ウ 同格・言い切りの「～は」

用法 Q57. 傍線部「者」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

良
薬
者
苦
口

ハ
シ
ニ

ア 「～する者・もの」

イ 提示の「～は」(主題を示す)

ウ 同格・言い切りの「～は」

用法 Q58. 傍線部「者」の用法として正しいものを、後のア～ウから選べ。

知
者
不
言

ル
ハ
ズ
ハ

ア 「～する者・もの」

イ 提示の「～は」(主題を示す)

ウ 同格・言い切りの「～は」

現代語訳 Q59. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

王
之
臣

ア 王の家臣

イ 民が従う

ウ これは誰の過ちか

書き下し Q60. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

学問之道

ア 齊に之く

イ 学問の道

ウ 之に金を与ふ

現代語訳 Q61. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

君子之徳

ア 天が高いこと

イ 私とあなた

ウ 君子の徳

書き下し Q62. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

父母之恩

ア 父母の恩

イ 牛何くにか之く

ウ 天之を与ふ

現代語訳 Q63. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

天下之寶

ア 楚の国へ行く

イ 天下の宝

ウ 礼儀と音楽

書き下し Q64. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 知^ル之^ヲ

ア 仁は人の心なり

イ 之が名を為る

ウ 之を知る

現代語訳 Q65. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

レ 取^ル之^ヲ

ア これを取る

イ これは君子だ

ウ 民に与える

書き下し Q66. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 愛^ス
之^ヲ

ア 兵は凶器なり

イ 之を愛す

ウ 人の臣たり

現代語訳 Q67. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

レ 求^ム
之^ヲ

ア これは私の罪だ

イ 学問をする

ウ これを求める

書き下し Q68. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 養^フ
之^ヲ

ア 之を養ふ

イ 是れ誰の過ちや

ウ 君の為に

現代語訳 Q69. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

鳥之飛フ

ア あなたは何をするのか

イ 鳥が飛ぶ

ウ うまく国を治める

書き下し Q70. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

民之歸スル

ア 我と汝と

イ 人の笑ふ所と為る

ウ 民の歸する

現代語訳 Q71. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

水之流ル

ア 水が流れる

イ どうして遅いのか

ウ 再び師である

書き下し Q72. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

天之高キ

ア 礼と樂と

イ 天の高き

ウ 刀を以て断つ

現代語訳 Q73. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

ニ 之ク
一 齊ニ

ア 父と子

イ 民のために

ウ 齊の国へ行く

書き下し Q74. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ 之ク
一 楚ニ

ア 楚に之く

イ 民に与ふ

ウ 礼を以て事ふ

現代語訳 Q75. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

牛
ク
何
ニ
之
カ
ク

ア 彼に金を与える

イ 牛はどこへ行くのか

ウ 敵に破られる

書き下し Q76. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

是
レ
君
子
也

ア 学を為す

イ 病を以て辞す

ウ 是れ君子なり

現代語訳 Q77. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

仁
ハ
人
ノ
心
也

ア 仁は人の心だ

イ 天がこれを与える

ウ 徳によって治める

書き下し Q78. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

是
レ
吾
ガ
罪
也

ア 善く国を為む

イ 是れ吾が罪なり

ウ 見る所

現代語訳 Q79. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

兵
凶
器
也

ア その名をつける

イ その知恵のために

ウ 武器は不吉な道具だ

書き下し Q80. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

子
何
ヲ
為
ス
也

ア 子何をか為すや

イ 復た師たり

ウ 欲する所

現代語訳 Q81. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

是誰過也

ア 人の臣下である

イ これは誰の過ちか

ウ 力づくで争う

書き下し Q82. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

何遅也

ア 民の為に

イ 人の殺す所と為る

ウ 何ぞ遅きや

現代語訳 Q83. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

我与汝

ア 私とあなた

イ 主君のために

ウ 聞くもの・聞いた内容

書き下し Q84. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

父
与_ト
子_ト

ア 敵の破る所と為る

イ 父と子と

ウ 思ふ所

現代語訳 Q85. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

礼
与_ト
楽_ト

ア 人に笑われる

イ 学ぶもの

ウ 礼儀と音楽

書き下し Q86. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ
与_フ
之_ニ
金_ヲ

ア 之に金を与ふ

イ 徳を以て治む

ウ 学ぶ者

現代語訳 Q87. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

レ 与^フ
民^ニ

ア 刀で断ち切る

イ 民に与える

ウ 世に用いられる

書き下し Q88. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 天^ヲ
与^フ
之^ヲ

ア 其の智を以て

イ 兵は凶器

ウ 天之を与ふ

現代語訳 Q89. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

レ 為^ス
学^ヲ

ア 学問をする

イ 礼儀をもって仕える

ウ 思いやりのある人

書き下し Q90. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ 為^ル
之^ヲ
一 名^ヲ

ア 力を以て争ふ

イ 之が名を為る

ウ 知る者は言はず

現代語訳 Q91. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

レ 善^ク
為^ム
国^ヲ

ア 病気を理由に辞退する

イ 勇気のある人

ウ うまく国を治める

書き下し Q92. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ 為^{タリ}
人^ノ
一 臣

ア 人の臣たり

イ 聞く所

ウ 学問の道

現代語訳 Q93. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

復レ為ニ師ノ

ア 見るもの・見た内容

イ 再び師である

ウ 良い薬は口に苦い

書き下し Q94. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

為レ君ニ

ア 学ぶ所

イ 父母の恩

ウ 君の為に

現代語訳 Q95. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

為レ民ニ

ア 民のために

イ 望むもの

ウ 王の家臣

書き下し Q96. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

下 為^ル
人^ノ
所^ロ
笑^フ
上

ア 世の用ゐる所と為る

イ 人の笑ふ所と為る

ウ 之を知る

現代語訳 Q97. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

下 為^ル
敵^ノ
所^ロ
破^ル
上

ア 人に殺される

イ 君子の徳

ウ 敵に破られる

書き下し Q98. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 以^テ
刀^ヲ
断^ツ

ア 刀を以て断つ

イ 仁者

ウ 之を愛す

現代語訳 Q99. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを、後のア～ウから選べ。

レ 以^テ
徳^ヲ
治^ム

ア 思うこと・思う内容

イ 徳によって治める

ウ 天下の宝

書き下し Q100. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 以^テ
礼^ヲ
事^フ

ア 勇者

イ 之を養ふ

ウ 礼を以て事ふ